

本日はご参加いただきありがとうございます。開始までしばらくお待ちください

式 次 第

1. 2025年度 事業計画
2. 2025年度 事業報告
 - 2-1. コンソーシアムの状況
 - 2-2. 事業ハイライト・トピックス
 - 2-3. スマートシティ実装化支援事業について
3. 審議事項 第1号議案 / SENBOKUスマートシティコンソーシアム規約の改正
4. 審議事項 第2号議案 / 2026年度 事業計画
 - ・泉北ニュータウン地域のスマートシティ推進に向けた公民連携
 - ・コンソーシアムや堺市の取組等にかかる情報発信
5. 審議事項 第3号議案 / 2026年度 事業計画
 - ・スマートシティ実装化支援事業の対象事業
6. 会員様へのご案内

An aerial photograph of a city, likely Sendai, Japan, with a blue banner overlay. The banner contains the text "SENBOKUスマートシティコンソーシアム 2025年度 年次総会". The background shows a dense urban area with various buildings, including a large multi-story apartment complex in the foreground, and a range of mountains in the distance under a blue sky with scattered clouds.

SENBOKUスマートシティコンソーシアム 2025年度 年次総会

コンソーシアム運営委員会代表 挨拶

堺市 泉北ニューデザイン推進室長

石戸 博晃

司会進行

大阪ガス株式会社 環境・地域共創部

辻長知

目次

1. 2025年度 事業計画
2. 2025年度 事業報告
 - 2-1. コンソーシアムの状況
 - 2-2. 事業ハイライト・トピックス
 - 2-3. スマートシティ実装化支援事業について
3. 審議事項 第1号議案 / SENBOKUスマートシティコンソーシアム規約の改正
4. 審議事項 第2号議案 / 2026年度 事業計画
 - ・泉北ニュータウン地域のスマートシティ推進に向けた公民連携
 - ・コンソーシアムや堺市の取組等にかかる情報発信
5. 審議事項 第3号議案 / 2026年度事業計画
 - ・スマートシティ実装化支援事業の対象事業
6. 会員様へのご案内

An aerial photograph of a city, likely in Japan, showing a dense urban area with various buildings and a large mountain range in the background under a blue sky with scattered clouds. A semi-transparent blue banner is overlaid across the middle of the image, containing white text.

1.2025年度 事業計画

SENBOKUスマートシティコンソーシアムがめざす姿

Live SMART, Play SENBOKU

～暮らし愉しむ、アソビのあるまち～

公民共創

分野横断で課題解決



SENBOKUスマートシティコンソーシアム
＜民間事業者×大学×公共団体×住民＞

2025年度 事業計画

泉北ニュータウン地域の スマートシティ推進に向けた公民連携

- コンソーシアムの実行計画の策定
- 会員企業の事業創出支援制度
- 会員企業間の事業創出イベント等の実施
- 会員募集

コンソーシアムや堺市の取組等にか かる情報発信

- コンソーシアム活動の住民への発信
- 会員企業と協働したイベントの実施
- 企業展示会、各種セミナー等での取組発信

各事業分野のサービス創出に 向けた取組

- モビリティに関連する事業
- エネルギーに関連する事業
- ヘルスケアに関連する事業
- スマートタウンづくりに関連する事業
- データ連携に関連する事業

An aerial photograph of a city, likely in Japan, showing a dense urban area with various buildings and a large mountain range in the background under a blue sky with scattered clouds. A semi-transparent blue banner is overlaid across the middle of the image, containing white text.

2.2025年度 事業報告

2025年度 事業報告

株式会社NANKAI 泉北事業部

富田 知里

An aerial photograph of a cityscape under a blue sky with scattered clouds. In the foreground, several multi-story apartment buildings with balconies are visible. To the right, there is a parking lot with several cars and a smaller building. The middle ground shows a dense urban area with various buildings. In the background, a range of mountains stretches across the horizon. A solid blue rectangular banner is positioned horizontally across the center of the image, containing white text.

2-1.コンソーシアムの状況

2-1. コンソーシアムの状況

会員種別

- ▶ アドバイザー会員・・・各種専門的知見等から運営にアドバイスを行う企業、団体、公共団体等
- ▶ サポート会員・・・事業内容の提案及び役務提供以外で、要請に応じて適宜支援を行う企業、団体、公共団体等
- ▶ パートナー会員・・・事業内容の提案及び役務提供を行う企業、団体、公共団体等

会員数 (5月11日現在)

166 団体

会員内訳

アドバイザー会員：15

サポート会員：55

パートナー会員：96

WGに所属するパートナー会員（重複あり）

モビリティWG	39
エネルギーWG	32
ヘルスケアWG	22
スマートタウンWG	28
データ連携WG	13

An aerial photograph of a cityscape. In the foreground, there are several multi-story apartment buildings with balconies. To the right, there is a parking lot with several cars and a smaller building. The middle ground shows a dense urban area with various buildings. In the background, a range of mountains is visible under a blue sky with scattered white clouds. A solid blue horizontal banner is overlaid across the middle of the image, containing white text.

2-2.事業ハイライト・トピックス

2-2. 事業ハイライト・トピックス

泉北ニュータウン地域の
スマートシティ推進に向けた公民連携



- ・ 近畿大学との連携によるカレッジラボ

コンソーシアムや堺市の取組等にか
かる情報発信



- ・ スマートシティ体感イベントの実施
- ・ 大阪関西万博2025
- ・ 官民連携推進フォーラムに参加
- ・ ピッチイベントに参加

各事業分野のサービス創出に
向けた取組



- ・ SENBOKUスマートシティ推進ビジョン
- ・ エネルギーWGの取組
- ・ 「低・脱炭素化の推進セミナー」
- ・ 公共施設におけるエネルギーマネジメント実証
- ・ データ連携WGの取組
- ・ 堺・せんばくポケットとmy door OSAKAのID連携

トピックス | 公民連携（近畿大学との連携によるカレッジラボ）



近畿大学医学部と連携したカレッジラボ

近畿大学医学部1年生約105名が、吹田市と摂津市にまたがる北大阪健康医療都市（健都）の先進事例を学び、地域住民の主体的な健康増進活動を支援する取組を考え発表

【カレッジラボの様子】



SENBOKU スマートシティコンソーシアムと近畿大学が連携し

「カレッジラボ」を開催します

－市民の主体的な健康増進活動を支援する取組を提案－

堺市と SENBOKU スマートシティコンソーシアム（※1）、近畿大学医学部（所在地：大阪狭山市（令和7年11月に南海泉北線泉ヶ丘駅前にキャンパス開設））が連携し、医師をめざす同大学医学部生（1年生110名）が吹田市と摂津市にまたがる北大阪健康医療都市（健都）（※2）の先進事例を学び、地域住民の主体的な健康増進活動を支援する取組を考え SENBOKU スマートシティコンソーシアムに提案する「カレッジラボ」を開催します。

1 事業内容

学生がフィールドワークを行い、健都のまちづくりや市民の健康寿命の延伸をめざした取組を学びます。

その後、堺市の健康施策を踏まえた地域住民の主体的な健康増進活動を支援する取組を考え、SENBOKU スマートシティコンソーシアムに提案します。





トピックス | 公民連携（近畿大学との連携によるカレッジラボ）

北大阪健康医療都市（健都）のまちづくり



北大阪健康医療都市

健都

医療イノベーションと新しいライフスタイルで、健康寿命の延伸をリードするまちへ

- ① 健康への意識を変え、新しいライフスタイルを創造する
- ② 医療イノベーションにより「循環器病の予防と制圧」を実現する
- ③ 健康づくりと医療イノベーションの好循環で、地域の活力を創出する

健都エリアMAP



【フィールドワークの様子】





**2025年11月9日（日）開催
（@西原公園グラウンド）**

南区ふれあいまつりにスマートシティイベントコーナーで出展①



イベントのポイント

- ① 5つのWGの垣根を超えたコンソーシアム会員が**最新サービスを披露！**
- ②実際に体験・体感してもらう事で、**スマートシティをより身近なものに！**
- ③ステージイベントを通じ**SENBOKUスマシコンソーシアム知名度アップ**をめざす！

モビリティ出展内容

- **次世代モビリティの試乗体験と電動サイクルの紹介**
(自動運転モビリティ、おでかけ用電動モビリティ (ほか))

ヘルスケア出展内容

- ICT活用によるヘルスケア技術の体験
(へるすまーと泉北、センサー見守り ほか)

データ連携出展内容

- **デジタル技術の体験**
(せんぽけ、my door OSAKAの紹介)

みんなで楽しめるコンテンツも充実

(オリジナル子ども運転免許、スーパーシティ研究センター、スマートハウス ほか)

トピックス | 情報発信（スマートシティ体感イベント） 2/2

南区ふれあいまつりにスマートシティイベントコーナーで出展②

コンソーシアム会員など**9団体さまが出展**！



【来場の方のアンケートより】

「スマートシティに期待する分野は何ですか。」の問いに対して
期待する分野として、昨年度と同様

①「医療・ヘルスケア」

（健康アプリ、オンライン医療、医療データなどの活用）

②「介護」（見守りセンサー、介護ロボットなど）

③「交通・次世代交通サービス」（オンデマンド交通、自動運転など）
の回答数が多かった。

本イベント出展による効果と今後の展開

- ✓ 来場者との対話を通じて、スマートシティサービスやコンソーシアムの活動に関する新たなアイデアや改善点を聞くことができた。
- ✓ 今後もイベントを通して、住民ニーズや関心を正確に把握しながら、地域に合ったスマートシティサービスを提供していく。

トピックス | 情報発信（大阪関西万博2025）

大阪関西万博2025 チェコパビリオン

チェコパビリオンにて開催される「ブルノ中欧におけるグローバルビジネスの中心地」に招待いただき、運営委員会が参加。チェコ共和国ブルノ市のスマートシティの取組をお聞きし、スマートシティに関心や課題を持つ参加者との交流を図った。

◆ 開催日時：2025年6月18日（水）13:00～16:00

◆ 開催場所：大阪関西万博 チェコパビリオン

◆ 内容：

(1) 講演会

ブルノ市の紹介

チェコにおける経済・ビジネスの動向

ブルノ展示場

スマートシティに向けたスマートインフラの構築

ブルノ・中欧のシリコンバレー

(2) ネットワーキング

招待状



ブルノ —中欧におけるグローバルビジネスの中心地—

2025年6月18日（水）13:00～
大阪・関西万博2025チェコパビリオン

大阪・関西万博2025にて、チェコ共和国ブルノ市についてプレゼンテーションを行います。ブルノ市は、ヨーロッパの中心という好立地にあり、優れた人材の集積、国際的な市の高い伝統を合わせ持つ現代的なメトロポリスです。

プログラム

13:00-15:00

開会の辞
マルケータ・ヴァニコヴァー(Markéta Vaňková): ブルノ市市長

ブルノ
—文化とビジネスの街—
ヤクブ・ガイスラー(Jakub Geisler): ブルノ市マーケティング・観光局長
「なぜブルノは旅業協力のパートナーとして魅力的なのか？」

チェコにおける経済・ビジネス動向
日本貿易振興機構(ジェトロ)
調査部欧州課 課長代理 森友梨
海外展開支援部取組推進課 課長 野出祥子

ブルノ展示場
—世界との出会いの場—
ヤン・クバタ(Jan Kubata): ブルノ展示場、代表取締役社長
ルカ・シュ・ヘラン(Lukáš Hejlan): ブルノ展示場、営業部長
「中欧最大の複合型展示施設および先端技術を中心とするグローバルな展開をご紹介します」

スマートシティに向けたスマートインフラの構築
パヴェル・ロウゼク(Pavel Rouček): ブルノ・テクニカルネットワーク、代表取締役社長
「ブルノはどのようにモダンで、持続可能で、技術的に高度なインフラを構築しているか」

ブルノ
—中欧のシリコンバレー—
イジー・ドヴルテル(Jiří Dvořák): BD担当(南モラヴィア)、CTP社
15:00-16:00
ネットワーキング

- ・ 開催言語: 英語 (日本語通訳あり)
- ・ ご登録者には大阪・関西万博入場チケットを無料提供となりますので、ご登録後はチケットに関するメールをお待ちください。
- ・ 会場のキャパシティの関係上、先入れりますが、下記フォームよりご出欠のご登録をお願いいたします。 [登録はこちら](#)

後援



【イベント会場の様子】



トピックス | 情報発信（大阪関西万博2025）

大阪関西万博2025 大阪ウィーク

大阪・関西万博のEXPOメッセ「WASSE」にて開催される、大阪ウィーク「地域の魅力発見ツアー ～大阪43市町村の見どころ～」へ出展

- ◆開催日時：2025年9月14日（日）午前9時～午後9時
- ◆開催場所：大阪・関西万博EXPOメッセ「WASSE」
（大阪市此花区夢洲） やりなはれゾーン
- ◆内容：SENBOKUスマートシティコンソーシアムが取り組む先進的な活動を動画で紹介。また、視覚情報がない状況で進行方向を検知できる帽子（ロービジョンハット）での歩行支援技術体験及び野菜の摂取レベルやAGEs（最終糖化産物）の測定の体験に加え、大阪公立大学学生が描く泉北ニュータウンの将来像を展示。



トピックス | 情報収集（官民連携推進フォーラム）

スマートシティ推進のための官民連携推進フォーラム

- ◆ 開催日時：2025年10月27日（月） 11:00～17:00
- ◆ 開催場所：AQERU前橋
- ◆ 内容：
 - (1) 講演
「前橋モデル」と呼ばれる民間主導のまちづくりの取組の概要やスマートシティの推進のポイント・課題等について
 - (2) 視察
前橋市馬場川通り周辺のまちづくり視察
 - (3) ピッチ
地域資源の利活用、面的な見守り、リアルタイムでの環境情報の可視化等の技術を持った民間事業者より、技術・サービス内容を紹介
 - (4) サウンディング
地方公共団体の課題と民間事業者のソリューションをディスカッション
 - (5) ネットワーキング
名刺交換



トピックス | 情報収集 (ピッチイベント)

OSAKAイノベーションデータラボ優秀者ピッチ&Smart City OSAKA Pitch 2025

- ◆ 開催日時：2025年11月20日（木）12:30～17:30
- ◆ 開催場所：QUINTBRIDGE
- ◆ 内容：
 - (1) OSAKAイノベーションデータラボ優秀者ピッチ
-優秀者プレゼンテーション
 - (2) Smart City OSAKA Pitch 2025
-企業プレゼンテーション
-名刺交換



トピックス | 情報発信（ピッチイベント）

“全国ニュータウン”自治体ピッチ&マッチング

- ◆ 開催日時：2026年1月23日（金）12:30～17:30
- ◆ 開催場所：QUINTBRIDGE
- ◆ 内容：日本全国9つのニュータウンからの取組・課題発信による“持続可能なまちづくり”、“公民連携パートナーシップの構築”に向けて“全国ニュータウン”自治体ピッチ&マッチング



SMBC

“全国ニュータウン”自治体ピッチ&マッチング

ニュータウン再発見：次世代のまちづくりへ ～SMBC×大阪都市計画局～

- SMBCグループでは、「社会的価値の創造」を基本方針の一つとして設定し、環境、DE&I・人権、貧困・格差、少子高齢化、日本の再成長を新たなマテリアリティとし、社会の持続的発展への貢献に取り組んでいます。
- 大阪都市計画局では、「大阪のまちづくりグランドデザイン」に基づき、公民連携、広域連携など様々な分野の連携による“まちづくり”を推進しています。
- 今回、日本全国9つのニュータウンからの取組・課題発信による“持続可能なまちづくり”、“公民連携パートナーシップの構築”に向けて“全国ニュータウン”自治体ピッチ&マッチングを開催致します。

日時	2026年1月23日（金）13:00～17:30（開場12:30）	申込期限	2025年12月26日（金）
会場	QUINTBRIDGE（クイントブリッジ）（大阪市都島区東野田町4丁目15番82号）		
開催方法	来場（定員100名）（アーカイブ配信：期間 2026年1月26日（月）～2026年2月22日（日）予定）		
共催	株式会社三井住友銀行、大阪都市計画局、QUINTBRIDGE	参加費	無料
協力・後援	東京都都市整備局、大阪スマートシティパートナーズフォーラム、独立行政法人都市再生機構、大阪ガス株式会社、関西電力株式会社、南海電気鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社		

トピックス | SENBOKUスマートシティ推進ビジョン



SENBOKUスマートシティ推進ビジョンの説明会

会員の皆様と2030年のスマートシティ実現までのビジョンを共有し、共に行動するための指針として「SENBOKUスマートシティ推進ビジョン」の策定に伴い説明会を開催

◆ 開催日時：2025年8月27日（水）28日（木）
10:00～11:00

◆ 開催場所：オンライン

◆ 内容：

（1）SENBOKUスマートシティ推進ビジョンについて

-はじめに

-SENBOKUスマートシティコンソーシアム

-これまでの振り返り

-2030年を見据えた推進ビジョン

-数値目標（2025年～2030年）

-（参考）運営委員会の活動

（2）臨時総会のご案内

◆説明会参加企業数：延べ 31社



トピックス | SENBOKUスマートシティ推進ビジョン



SENBOKUスマートシティコンソーシアム臨時総会（書面）

会員の皆様と2030年のスマートシティ実現までのビジョンを共有し、共に行動するための指針として「SENBOKUスマートシティ推進ビジョン」を策定

◆議決権行使期間：2025年9月12日（金）～9月18日（木）

◆場所：書面開催

◆内容：SENBOKUスマートシティ推進ビジョンについて

◆資料：SENBOKUスマートシティ推進ビジョン（案）

◆表決：パートナー会員様：99社

投票総数：58票

賛成：58票

反対：0票





トピックス | 各事業分野の取組（エネルギーWG）

令和7年度 エネルギーWG「低・脱炭素化の推進セミナー」

低・脱炭素を通じて地域課題を解決し、地域の魅力を向上させることを目的に「低・脱炭素化の推進セミナー」を開催。主に、堺市の脱炭素化の取組についての情報発信。

- ◆ 開催日時：2025年5月21日（水） 10:00～
- ◆ 開催形式：オンライン（Zoom）
- ◆ 主催：エネルギーWG
（大阪ガス、堺市）

◆ 説明会の内容：

- 1 開催趣旨
- 2 エネルギーWGの取組について（大阪ガス・堺市）
- 3 堺市の脱炭素化の取組について
～堺エネルギー地産地消プロジェクトについて～
（堺市 環境局 カーボンニュートラル推進部 脱炭素
先行地域推進室）

低・脱炭素化の推進

低・脱炭素を通じて地域課題を解決し、地域の魅力を向上させる

【2025年度の活動】

持続可能な地域モデルの構築に向けて、エネルギーWG会員の皆様との新たな取組を実施予定

- ・ 脱炭素に関する意見交換
- ・ 堺市の脱炭素化の取組に関する情報共有、
情報発信
- ・ 堺市の支援策の説明 など

2050年に向けて堺市がめざす脱炭素都市のイメージ
（左側2エリアでの取組の一部を脱炭素先行地域に位置付け）

都心エリアのイメージ



スマートシティイメージ



出典：堺環境戦略



トピックス | 各事業分野の取組（エネルギーWG）

公共施設におけるエネルギーマネジメント実証（大阪ガスファシリティーズ、大阪ガス、堺市）

実証の概要と目的

エネルギー使用データを集約・分析することで、自治体さま特有の多種多様な施設に対して「エネルギーマネジメント（エネマネ）」の可能性を検証

- ◆ 分析対象：堺市さま管理施設（学校、区役所等 約200件）
- ◆ 対象期間：2021年度～2023年度の3年分

実証での検証項目と成果

検証項目	得られた成果
- 消費量からみた、重点取組施設の選定 - 用途が同じ建物間の比較 - 公開データ（延床面積あたりのエネルギー消費量）との比較	- 一定の基準を設定することで、重点取組施設を選定できる可能性がある - 適切な標準化を実施すれば、用途が同じ建物間での比較が有効である可能性がある - 公開データとの比較により、堺市さまに留まらない評価が可能

今後の展望

今回の実証から、自治体さま施設のエネマネ可能性を部分的ながら確認できた。本実証で用いた基準や標準化は、脱炭素に先立って必要となる低炭素（省エネ）に寄与する可能性がある。



トピックス | 各事業分野の取組（データ連携WG）

堺・せんぼくポケットのORDEN連携

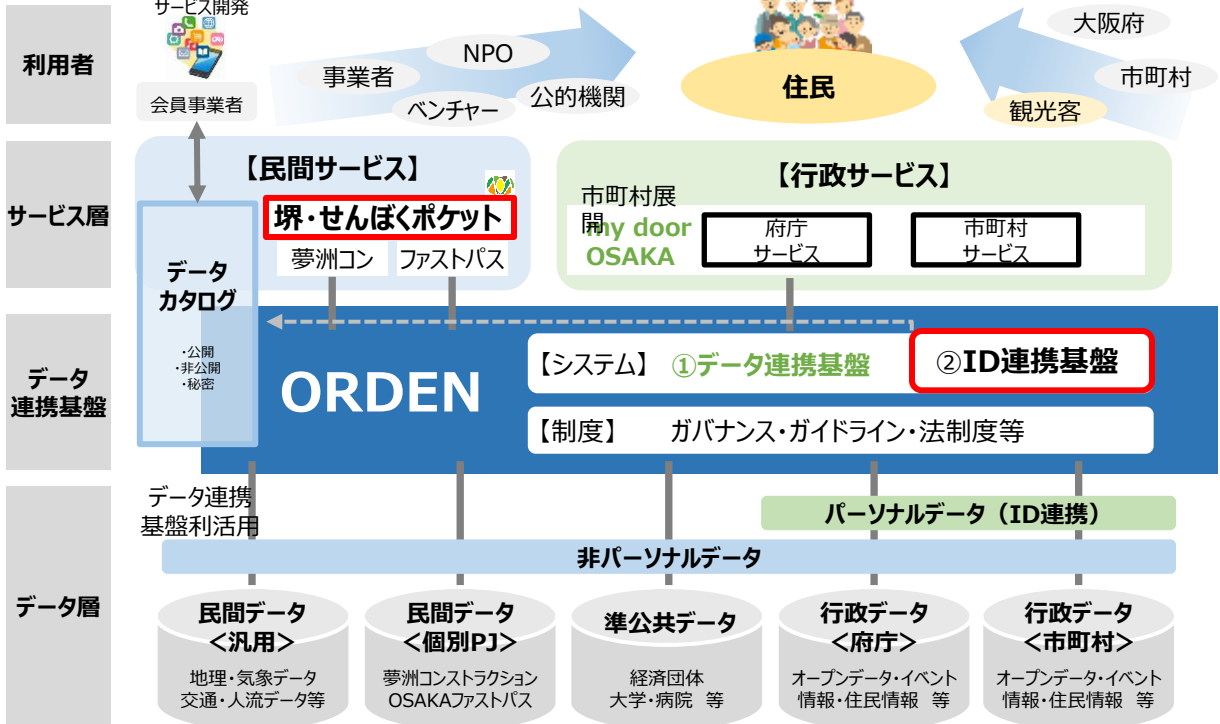
【実証期間】 2024年1月29日～

ID連携することにより、お知らせ機能が更に充実し、利用者は泉北地域の商業施設等のイベントや行政等に関する幅広い情報を、必要な時期にスムーズに受け取ることができるようになります。



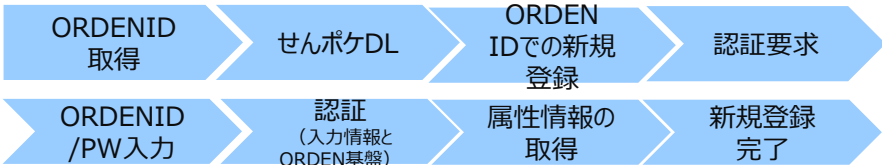
ORDEN(大阪府データ連携基盤) との連携構想

堺・せんぼくポケットとmy door OSAKAとのID連携（シングルサインオン）を実施し、データ連携基盤の保有データ拡充による連携の付加価値向上をめざすものです。※昨年の総会でも同様のスライドをご提示



ORDENとのシングルサインオン連携

「堺・せんぼくポケット」に大阪府共通認証基盤ORDENを連携（※）させることで、市民の利便性向上と認証基盤の整備を図り、ID・認証を共通化することで、今後の行政・地域サービス連携に向けたデジタル基盤の土台を構築しています。
※リリースは2026年4月8日



ID連携により、「my door OSAKA」ID で「せんポケ」にログインが可能。



トピックス | 各事業分野の取組（データ連携WG）

堺・せんぼくポケットのコンテンツ配信対応を、2025年度は41件以上のお知らせ配信に掲載

公開日時	タイトル	プッシュ通知 対象者数	閲覧ユーザ数 (UV)	閲覧総数 (PV)	お気に入り 登録者数
2026/3/9 12:00	梅文化会館 「名建築講座」	1504	4	5	0
2026/3/6 14:36	いつもと違う！WAKUWAKU大抽選会！	1503	5	7	0
2026/2/18 12:34	3/1（日）みなみ健活キャラバン	1497	8	9	0
2026/2/10 9:16	広報みなみ2月号を発行	1492	7	8	0
2026/1/8 13:08	広報みなみ1月号を発行	1469	30	35	2
2026/1/5 9:00	【堺市南区】1/20（火）減塩チャレンジクッキング	1467	7	9	2
2025/12/19 9:00	JA堺市上神谷支所で新鮮野菜を販売する「にわだに朝市」を開催	1464	2	2	0
2025/12/11 18:34	広報みなみ12月号を発行	1458	11	14	1
2025/11/21 9:00	JA堺市上神谷支所で新鮮野菜を販売する「にわだに朝市」を開催	1457	7	9	0
2025/11/15 12:00	子どものための音楽のあるひととき in TOGA	1452	22	27	0
2025/11/5 9:00	【堺市南区】12/2（火）腸からはじまるウェルネス生活 ～輝く自分をつくる腸活～	1446	11	13	0
2025/10/30 9:20	広報みなみ11月号を発行	1441	22	30	1
2025/10/18 10:00	梅文化会館主催 「高野山で空海について学ぶツアー」	1432	5	6	0
2025/10/10 13:04	広報みなみ10月号を発行	1431	7	9	0
2025/10/9 13:49	10/25（土）CHAYA FES 2025	1431	12	17	0
2025/10/9 13:45	ACP（人生会議）セミナーを開催します！！	1431	4	6	1
2025/10/7 9:00	【定員達成、募集終了】11/13(木) 健活メソッド	1430	16	22	0
2025/10/3 12:00	堺市民芸術祭「堺市詩吟連盟」	1429	3	6	0
2025/9/10 12:45	【定員達成、募集終了】10/21（火）・28（火）今日からできる高血圧予防～ウォーキングで撃退～	1417	17	33	0
2025/9/1 9:00	食生活相談・生活習慣病予防相談	1417	51	66	1
2025/8/28 12:00	広報みなみ9月号を発行	1408	14	18	0
2025/8/28 11:36	【申込受付8/28まで】9/17（水）泉北ニュータウンすまい活用&終活セミナー	1408	6	6	0
2025/8/28 11:35	動画作品募集中！泉北ニュータウン魅力発信動画コンテスト、動画作成講習会の開催	1408	20	28	0
2025/8/22 9:00	JA堺市上神谷支所で新鮮野菜を販売する「にわだに朝市」を開催	1408	6	6	0
2025/8/20 10:00	梅文化会館 料理室のご案内	1404	20	36	0
2025/8/1 12:00	特定健康診査受診のお願い	633	13	21	0
2025/8/1 9:00	【堺市南区】8/26（火）スタート 健康づくり教室	1389	23	38	0
2025/7/28 13:48	広報みなみ8月号を発行	1389	25	42	0
2025/7/11 12:00	日本の芸術音楽・芸能シリーズ 第18回梅文寄席 米園治 南天二人会	1375	16	20	0
2025/7/1 18:30	広報みなみ7月号を発行	1369	22	35	0
2025/6/20 9:00	JA堺市上神谷支所で新鮮野菜を販売する「にわだに朝市」を開催	1364	4	4	0
2025/6/9 11:39	パンジョ5倍！新店も！お得なこの機会にぜひ！	1351	16	26	1
2025/6/2 10:03	【南区からのお知らせ】広報みなみ6月号を発行	1342	26	36	0
2025/5/28 16:50	【堺市南区】7/4（金）健活メソッド	1337	26	43	0
2025/5/23 9:00	JA堺市上神谷支所で新鮮野菜を販売する「にわだに朝市」を開催	1334	7	11	0
2025/5/19 15:05	【南区からのお知らせ】広報みなみ5月号を発行	1332	21	32	0
2025/5/16 16:40	5/18（日）みなみ健活キャラバン	1327	7	8	0
2025/5/12 0:00	堺市みなみく ほいくおしごと フェア開催	889	15	18	0
2025/5/12 0:00	【高校生対象】堺市みなみく ほいくおしごと フェア開催	889	9	12	0
2025/4/23 17:10	【パンジョ GWイベントのお知らせ★】「親子で楽しむ！学びのフェスティバル」を開催！	1315	26	37	1
2025/4/14 18:38	【行政からののお知らせ】広報みなみ4月号を発行	1308	31	39	0

梅文化会館

パンジョ

公益財団法人 堺市文化振興財団 梅文化会館

梅文化会館 「名建築講座」

2026-03-09 12:00

梅文化会館 泉北ニュータウンの名建築講座 第1回

受講生募集

関西にも数々の名建築を所した、建築家・村野藤吾氏の作品について学び、村野氏が設計を手掛けた堺市立梅文化会館を見学する講座を開催します。講義には関係大学環境都市工学部の後援者として参加をお願いします。

開催日時 令和8年3月9日（祝・金曜）14時～16時

場所 堺市立梅文化会館3階 視聴覚室にて通常その際、梅文化会館のホールなども見学（梅文化会館に隣接したバス停からの乗車となります）

募集人数 定員50名（中学生以上）2名（高1）より参加が望めます。お申し込みは順次となります。

受講料 1,000円（お支払いは講座当日となります）※堺市立梅文化会館会費

締 切 令和8年3月15日（日）（資料準備の都合上、締切後の申込みはできません）

応募方法 参加申込書などには必要事項を記入のうえ、郵送かファクスにて、Email、または直接会場で受付します。ファクシミリの場合は確認の取扱いをお願いします。フリガナでの記入を必ずお願いいたします。

申 込 先 堺市立梅文化会館 文化講座「名建築」係
〒595-0941 堺市東区南浜5丁目2-2
TEL 072-224-2018 FAX 072-224-1703
Email: toppage@meikokai.or.jp
※メールで申込される場合は、参加申込書の写しを添付する必要があります。

梅文化会館のInstagramアカウントにしました！
会館のイベントや活動の情報を発信していきます。
InstagramのアカウントからQRコードを
読み取っていただき、フォロー登録をお願いします。

3月20日（金）14時～ 名建築講座の参加者を募集して
います。
名建築家・村野藤吾氏について学び、氏が手掛けた梅文
化会館のホールなどを見学する講座です。
中学生以上の個人が対象で、受講料は1,000円となりま
す。

キーワード

イベント 公演

いつもと違う！WAKUWAKU大抽選会！

2026-03-06 14:36

WAKUWAKU 大抽選会

・3月13日（金）～15日（日）・パンジョ2階 光の広場
・各日午前10時～午後8時

抽選会・パンジョ専門店・泉北高島屋でのお買上げ・ご飲食の合計金額
※抽選5,000円ごとに1回、抽選にご参加いただけます。詳しくは会場係員におたずねください。
※抽選券の金額は抽選当日の抽選結果により変動する場合があります。抽選券の金額は抽選当日の抽選結果により変動する場合があります。

A賞 南海電鉄 新製光列車 GRAN 天空
グランシートプラス ヘアご招待券 (5名様)

B賞 パンジョ専門店「梅の花」
懐石「極」ヘアご招待券 (5名様)

C賞 泉北高島屋「肉の国川亭」
国産黒毛和牛ヘルステーキ(5枚計約600g) (10名様)

D賞 泉北高島屋 OSAKAグルメガーデン巡りチケット (20名様)

E賞 パンジョ専門店 カフェ巡りチケット (25名様)

F賞 泉北高島屋 選べるケーキチケット (100名様)

G賞 タカシマヤギフトカード(1,000円分) (100名様)

H賞 タカシマヤギフトカード(500円分) (500名様)

I賞 パンジョ専門店 お買物・ご飲食券(300円分) (1,000名様)

▶3月13日(金)→3月15日(日) 2階光の広場
「パンジョ専門店・泉北高島屋共同 WAKUWAKU大抽選
会」を開催🎉
期間中、パンジョ専門店・泉北高島屋でのお買上げ・ご
飲食の合計金額

An aerial photograph of a city, likely in Japan, showing a dense urban area with various buildings and a large mountain range in the background under a blue sky with scattered clouds. A semi-transparent blue banner with white text is overlaid across the middle of the image.

2-3.スマートシティ実装化支援事業の採択について

トピックス | 国土交通省都市局の視察と意見交換

泉ヶ丘駅前地域の視察と意見交換

スマートシティ実装化支援事業を所管する国土交通省都市局が、全国の取組事例の研究を行う中、大学移転を契機とした今後のスマートシティの取組が期待される泉北ニュータウン地域を視察。

視察後には、これまでのコンソーシアムの取組を踏まえた、スマートシティの推進について意見交換を行った。

≪視察日時≫

2025年9月19日（金）12時30分から17時30分



≪視察行程≫

①堺市消防本部

②ビックバン

泉ヶ丘駅前地域を屋上から視察

③泉ヶ丘駅南エリア

駅南エリアのデッキ・南海電鉄商業ビル

④泉ヶ丘駅北エリア

駅北エリアのデッキ・商業ビル・UR泉北・パークヒルズ竹城台

⑤近畿大学医学部・病院及び周辺の公園・緑道

⑥UR泉北竹城台1丁団地（ネクストコア）

⑦意見交換

トピックス | スマートシティ実装化支援事業の支援地区に選定①

これまでの経過 [2025年度]

9月 SENBOKUスマートシティ推進ビジョンの策定

取組テーマとして「交通移動支援サービス」「健康維持・予防支援」「デジタル連携／安全・安心」を設定。
2030 年に実現したい姿を数値化したKGI・KPIを定める



2月 スマートシティ実装化支援事業への応募

パートナー会員の賛成を得て申請

パートナー会員数 94 者

うち表決に参加した 70 者

賛成 69 者

反対 1 者

(パートナー会員に占める割合73.4%の賛成)

令和8年度スマートシティ実装化支援事業の補助要件等

	都市サービス実装タイプ	戦略的スマートシティ実装タイプ
補助対象	先進的な都市サービスについて、 <u>早期に実証からまちへの実装までを一体的に実施する事業</u>	国が定める特定の政策テーマに関する先進的な都市サービスについて、 <u>早期に実証からまちへの実装までを一体的に実施する事業</u>
支援条件	①民間事業者等・地方公共団体を構成員に含むコンソーシアムであること ②都市・地域のビジョン、取組内容等を記載した「スマートシティ実行計画」を策定、コンソーシアムがHPに公開していること ③早期に実証からまちへの実装までを一体的に実施する事業であること（2028年度までに実装すること） ④スマートシティ実装計画（複数年にわたる計画も可）を定めること	①②③④ 左と同じ ⑤国が定める特定の政策テーマに合致した事業であること
補助率	定額補助（上限3,500万円） ※実行計画に基づく取組のコンソーシアム負担額が国の補助額を上回ること	定額補助（上限5,000万円） ※実行計画に基づく取組のコンソーシアム負担額が国の補助額を上回ること

トピックス | スマートシティ実装化支援事業の支援地区に選定②

先進的なスマートシティプロジェクトとして支援が決定



令和 8 年 4 月 10 日

都市局国際・デジタル政策課

9地区の先進的なスマートシティプロジェクトの支援を決定

～令和8年度スマートシティ実装化支援事業の選定～

スマートシティの計画的な実装に向けた取組の一環として、令和8年度のスマートシティ実装化支援事業の公募を行い、スマートシティ実装化支援事業等推進有識者委員会を通じて、先進的な都市サービスの実装化に向けて取り組む9地区の実証事業の支援を決定しました。

- 令和8年度スマートシティ実装化支援事業 支援地区 9地区※¹
(うち、戦略的スマートシティ実装タイプ※² 3地区)
(うち、都市サービス実装タイプ※³ 6地区)

※¹ 支援地区の詳細については別紙をご参照ください。

※² 「戦略的スマートシティ実装タイプ」とは、国が定める特定の政策テーマに合致し、実行計画に基づく先端技術等を活用した先進的な都市サービスについて早期に実証からまちへの実装までを一体的に実施する事業。

※³ 「都市サービス実装タイプ」とは実行計画に基づく先端技術等を活用した先進的な都市サービスについて早期に実証からまちへの実装までを一体的に実施する事業。

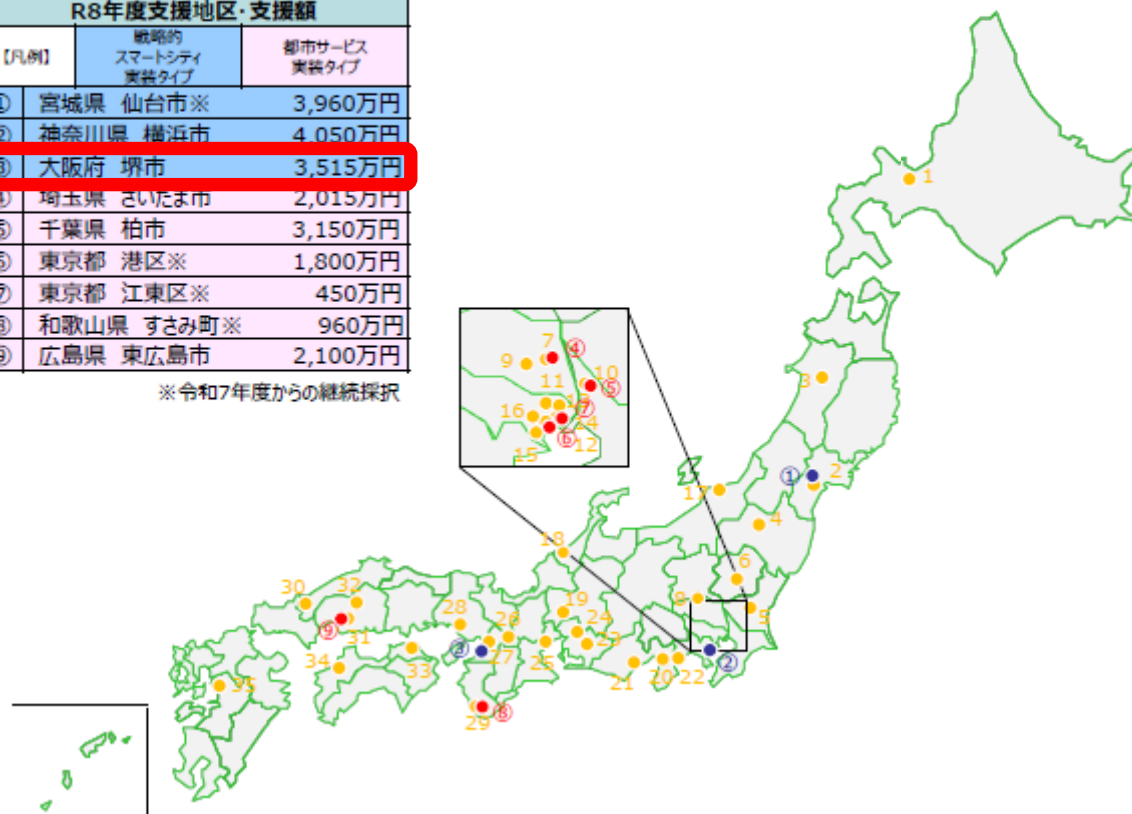
〔支援地区の例〕

・データを活用した地域資源の可視化と必要な情報に容易にアクセスできる環境を整え、大学や産業拠点と連携した交流・共創を通じて、地域課題を解決するスマートシティサービスを創出するイノベーション創発エリアを形成する。【大阪府堺市】

令和8年度 スマートシティ実装化支援事業 支援地区

R8年度支援地区・支援額		
【凡例】	戦略的スマートシティ実装タイプ	都市サービス実装タイプ
①	宮城県 仙台市※	3,960万円
②	神奈川県 横浜市	4,050万円
③	大阪府 堺市	3,515万円
④	埼玉県 さいたま市	2,015万円
⑤	千葉県 柏市	3,150万円
⑥	東京都 港区※	1,800万円
⑦	東京都 江東区※	450万円
⑧	和歌山県 すさみ町※	960万円
⑨	広島県 東広島市	2,100万円

※令和7年度からの継続採択



提案事業概要 [実現するサービス]

都市サービス 実装タイプ	戦略的スマート シティ実装タイプ	○
-----------------	---------------------	---

国土交通省 報道提供資料 抜粋

事業名: 泉北ニュータウン地域におけるイノベーション創発エリアの形成
実施テーマ: 地域資源の発掘・発信による地域の賑わい・生業創出

大阪府堺市	泉北ニュータウン地域（泉北NT）
-------	------------------

都市のビジョン

「堺市基本計画2030」で示す空間像／エリア戦略、同地域の将来像や取組方針を定めた指針「SENBOKU New Design」に基づき、「**かつてのベッドタウンから、より豊かに暮らせるまちに変革**」するために、ICT等の先端技術を活用し、様々な都市機能が集積し多様な世代が快適に住み続けられる「持続発展可能なまち」に向けた取組を推進。泉ヶ丘駅前地域では、近畿大学医学部・病院が令和7年11月に移転し、今後、公的賃貸住宅の更新や駅前商業施設の再整備が予定されるなど、ダイナミックな土地利用転換が生まれるこの機を捉え、「**IZUMIGAOKA Next Design**」で掲げる将来像「**未来の世代まで豊かに暮らしやすい泉ヶ丘**」の実現に向けて、産学官民が共創し、スマートシティサービスから**新たな価値を生み出すイノベーション創発エリアの形成をめざす。**

都市の課題とスマートシティ導入による解決方法

人口減少・高齢化が進行し、今後、都市の生活を支える機能（医療・商業・福祉や公共交通等に関わる生活サービス）の低下や社会保障費の増加が懸念される。こうした課題に対応するため、**令和4年に「SENBOKUスマートシティコンソーシアム」を立ち上げ**、地域課題の解決に取り組んでいるが、実装化に至らず、会員企業等の活動が停滞している。そこで**データを活用して地域資源等をダッシュボードで見える化し**、多様な主体が必要な情報に容易にアクセスできる環境整備を行い、大学等の共創空間や産業集積拠点と連携しながら交流と共創を図る機会を創出することで、地域課題の解決につながるスマートシティサービスが生まれ、**住民のウェルビーイング向上が継続的に実現されるイノベーション創発エリアを形成する。**

導入するサービスの内容 ※今回応募事業に係るもの

キーコンセプト	スマートシティサービスから新たな価値が創造され、住民のウェルビーイング向上が継続的に実現されるイノベーション創発エリアを形成
---------	--

泉北ニュータウン地域の**地域資源を可視化し**、企業・大学・住民等多様な主体が情報にアクセスできる環境を整備、**共創空間との連携・交流等を通じ、地域課題の解決に資する新サービス・機能の創出を促進**。新たな価値創造として、**堺アバタープロジェクトで得た知見を活用し、高齢者の社会参加の促進や行政DXの可能性を検証**。あわせて、実証で得られた移動ニーズ等を踏まえ、**地域主体で移動を支える「モビリティハブ」の設置・運営モデルを検討し**、外出機会の創出や地域コミュニティの活性化を図る。これらの取組を通じて、泉北ニュータウン地域におけるデータ利活用と共創の仕組みを強化し、アバターやモビリティハブ等の新しいスマートシティサービスが持続的に生まれ、**住民のウェルビーイング向上につながるイノベーション創発エリアを実現する。**

事業実施体制

SENBOKUスマートシティコンソーシアム

◎	堺市
	大阪府 スマートシティ戦略部
	NTT西日本(株)
	大阪ガス(株)
	(株)NANKAI

費用負担の考え方

実証の段階から大阪広域データ連携基盤（ORDEN）を活用することで、「サービス創出面・人的リソース面・コスト面」等を抑えながら、広域的・横断的なデータ利活用が可能となる。
新たなスマートシティサービスでは、短期的には行政がランニングコストを捻出するものの、長期的には民間との共同利用等を進めることで運営費用の一部を捻出することを想定。



想定する利用者とそのニーズ

「SENBOKUスマートシティ推進ビジョン」（令和7年9月策定）では、2030年のスマートシティ実現のための取組テーマとして「交通移動支援サービス」「健康維持・予防支援」「デジタル連携／安全・安心」を定めているが、会員企業からはデータを活用して地域資源を可視化することで、地域課題をより具体的に把握したいとの意見がある。アバターを活用した「堺アバタープロジェクト」では、高齢者の生きがいや社会参加の機会創出につながることを確認。また、AIオンデマンドバス実証事業の結果から、運行エリアにおいて生活や医療等、特定の目的地への移動ニーズが明らかになっている。

本格導入後の効果検証

新たなスマートシティサービスに関連するウェルビーイング指標の事業導入前後比較から住民の満足度を測り、SENBOKUスマートシティ推進ビジョンで掲げるKGIの達成度を検証する。

実証の概要

実証したい事項		泉北ニュータウン地域におけるイノベーション創発エリアの形成 ①イノベーション創発【データインフラの構築・共創の取組】 ②新たな価値創造【健康維持・予防支援】/【交通移動支援サービス】	
実証方法	イノベーション創発	【データインフラの構築】 ・ORDENのデータ連携基盤の活用を視野に各種データを分析してダッシュボードに集約することで地域資源を可視化し、企業・大学・住民・医療機関等の多様な主体が地域課題や住民ニーズの把握に役立ったかについて、会員企業等へのアンケートで検証する。 【共創の取組】 ・大学等の共創空間や産業集積拠点と連携し、①地域課題・データ・資源の共有、②健康・移動・安全安心等のワークショップ、③医学系のシーズを中心としたイベント、企業と大学との技術相談会等、④大阪府が主催するORDENのデータログを活用したアイデアソンやハッカソンとの連携等の活動から、イノベーションに寄与するネットワーク資産がどれだけ蓄積されたかを検証する。	
	新たな価値創造	【健康維持・予防支援】 区役所やWEB（市HP）にアバターを設置し、案内やFAQ等の一次対応を試行。市民や職員へのアンケートから効果が見込める行政サービス分野を整理する。また、技術的な実用性や非対面での情報提供に対する利用者の受容性を検証する。 【交通移動支援サービス】 これまでに3回実施したAIオンデマンドバス実証事業で得られた運行エリア内の移動ニーズを可視化し、交通事業者・住民・地域の事業者への聞き取り等の結果を踏まえて、新しい移動サービスの運行計画を作成。その計画に基づき、実際に運行を担える事業者を確保する。	
実証後の検証・報告事項	イノベーション創発	【データインフラの構築】 ＜効果検証＞ 可視化したデータに対する適切性と利用者の受容性等 ＜報告事項＞ ダッシュボードに関連するWGに属する会員企業へのヒアリング・アンケート結果	【共創の取組】 ＜効果検証＞ 泉北ニュータウン内外から多様な主体の参加や具体的なアイデアの創発の有無 ＜報告事項＞ ワークショップ・検討会・相談会の開催回数や参加者数
	新たな価値創造	【健康維持・予防支援】 ＜効果検証＞ ・非対面での情報提供が効果的な項目 ・利用者の受容性 ＜報告事項＞ ・利用者アンケート結果等 ・利用者実績	【交通移動支援サービス】 ＜効果検証＞ 運行計画に基づき実施する場合の費用や事業者の意見を収集・分析 ＜報告事項＞ ・移動が不便な住宅地における移動ニーズ ・運行計画に対する評価

実証事業で取得・活用するデータ

データ	取得方法	取得・活用の概要	事業終了後の活用想定
静的データ 動的データ	市保有 ORDEN（データカタログ）	新たなサービス・機能検討において有効に機能しているかを検証	必要なデータをダッシュボードに集約
実証データ	実証時に取得したODやアンケート調査	過去の実証データ分析/利用者（交通事業者・利用者・地域事業者）ニーズ把握	他地域でのサービス導入に活用

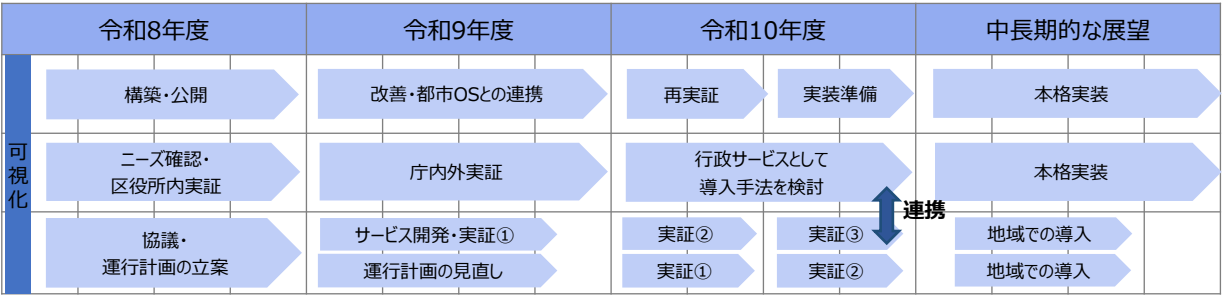
実証内容の必要性・妥当性

- ①イノベーション創発
- ・多様な主体が泉北ニュータウンの課題や地域資源を客観的に理解し、データに基づいて議論・検証・改善を進めるためのデータインフラが求められている。（データインフラの構築）
 - ・近畿大学医学部・病院の開設や駅前再整備により都市機能が向上し、人材・企業が集まることで産学官民の連携が活性化する可能性を有しているため。（共創の取組）
 - ・実装事業がなく企業活動が低下する中、新しいスマートシティサービスの創出の持続可能な実装モデルが求められている。
- ②新たな価値創造
- 【健康維持・予防支援】
- ・アバター技術により行政相談の省人化や行政DXが期待され、実装化できれば働き方の多様化や高齢者の生きがい創出にもつながる。
- 【交通移動支援サービス】
- ・人口減少・高齢化により公共交通の利便性が低下し、移動手段の不足から外出機会が減少することに伴う健康や生活の質（ウェルビーイング）の低下を招かないよう、既存の公共交通を補完する新たなサービスが必要である。

R8年度実証事業のスケジュール

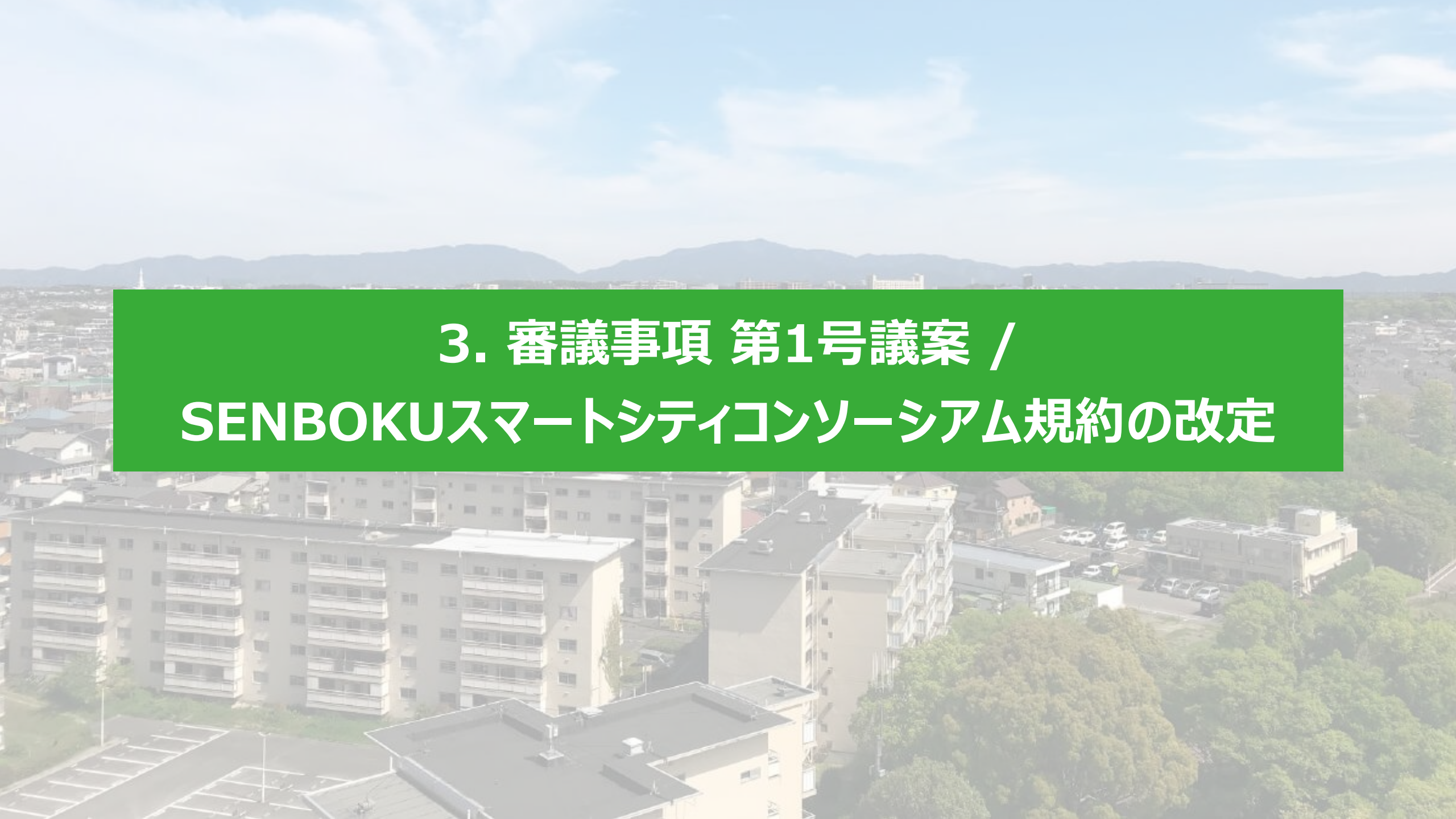


本格導入までのスケジュールおよび中長期的な展望



R8年度実証に必要な経費

費用項目	費用負担	費用
実証事業に係る負担金 （都市OS負担金含む）	堺市／会員企業	年間74,000,000円等

An aerial photograph of a city, likely in Japan, showing several multi-story apartment buildings with balconies. In the background, there are rolling hills or mountains under a blue sky with scattered white clouds. A large green rectangular box is superimposed over the middle of the image, containing white Japanese text.

3. 審議事項 第1号議案 / SENBOKUスマートシティコンソーシアム規約の改定

国土交通省所管の「技術研究開発費補助金（スマートシティ実装化支援事業）の支援地区に選定され、泉北ニュータウン地域でのスマートシティの取組をより一層推進するために補助事業の実施に関する規定を追加することを理由として、本コンソーシアムの規約を改正することを提案いたします。

（１）改正の趣旨

スマートシティに関する事業（第８条）

スマートシティ実装化支援事業を取り扱うことができるよう規定の整備を行う。

（２）改正日

令和8年5月28日（木）

（３）新旧対照表、規約（改正前、改正後）

次頁のとおり

SENBOKUスマートシティコンソーシアム規約の改正について 2/2

第1号議案
審議資料

SENBOKUスマートシティコンソーシアム規約の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
<u>(スマートシティに関する事業)</u> <u>第8条 本会は国土交通省の技術研究開発費補助金（スマートシティ実装化支援事業）（以下「補助金」という）を活用し、スマートシティに関する事業（以下「本補助事業」という。）を実施する。</u> <u>2 本補助事業は、必要な事前調整を堺市が行い、運営委員会の議決を経て、第6条第3項に記載の重要事項として総会で審議する。</u> <u>3 本補助事業の事務処理を行う補助事業事務局を設置し、その業務は堺市が担務する。</u> <u>4 本補助事業の実施に必要な業務（委託、共同研究、物品購等）に関する契約は、補助事業事務局が行う。</u> <u>5 本補助事業の目的達成に必要な実証事業実施に要する経費については、実施主体となる会員がその事業費を負担し、一切の責任を負うものとする。</u> <u>6 補助金の管理及び会計処理等については、別に定める。</u> <u>(事務局)</u> <u>第9条 事務局は、運営委員会及び総会の事務を行う。</u> <u>(1) ～ (3) 略</u>	(事務局) 第8条 事務局は、運営委員会及び総会の事務を行う。 (1) ～ (3) 略

3. 審議事項 第1号議案 / SENBOKUスマートシティコンソーシアム規約の改正

審議事項 第2号議案・第3号議案の決議に関連するため、
第1号議案の決議を行います

An aerial photograph of a cityscape. In the foreground, there are several multi-story apartment buildings with balconies. To the right, there is a large green forested area. In the background, a dense urban area is visible, followed by a range of mountains under a blue sky with scattered clouds. A solid green horizontal banner is superimposed across the middle of the image, containing white text.

4. 審議事項 第2号議案 / 2026年度 事業計画

第2号議案

泉北ニュータウン地域の スマートシティ推進に向けた公民連携

- ・ 会員データベースの構築
- ・ 共創の場の提供
- ・ OSAKAイノベーションデータラボ2026（仮称）

コンソーシアムや堺市の取組等にか かる情報発信

- ・ コンソーシアム活動の住民への発信
- ・ 会員企業等と協働したイベントの実施
- ・ 各種セミナー等での取組発信

第3号議案

テーマ別の事業推進

- ・ スマートシティ実装化支援事業

新しいサービスの社会実装と地域への定着をめざし、SENBOKUスマートシティ推進ビジョンで掲げる運営委員会による支援を具体化

（参考）事業を推進するための取組

2030年に向けて、2つの柱でスマートシティ実現に取り組む

泉北ニュータウン地域でスマートシティの実現



会員データベースの構築

- ・コンソーシアム参加時には、参加WGの選定や企業紹介のワンペーパーをご準備いただき、各会員の強みや関心領域を把握。
- ・設立から約4年が経過し、会員数も増加していることから、情報のアップデートと再整理を実施。
- ・参加WGや企業紹介などの情報を改めて集約し、会員と共有することで、相互理解の深化と新たな連携・共創機会の創出につなげる。

※ 個人情報には記載しません

※ 情報集約にご協力をお願いします



共創の場の提供

- ・2025年度の活動計画では、「関心テーマごとのピッチ」「事業共創に向けた会員同士の出会いと繋がり創出」を掲げ、今後の展開に向けた方向性を整理。
- ・推進ビジョンにて「取組テーマ」が明確化されたことを契機に、テーマごとの交流・共創の場づくりを本格的に推進する。
- ・会員同士の新たな連携創出を目的に、多様な形式での開催を検討。
 - 現地見学を伴うようなセミナー
 - ワークショップ形式でのディスカッション



OSAKAイノベーションデータラボ2026（仮称）

大阪府が主催する、社会に点在するデータをカタログとして集約し、一元的に管理するデータ仲介プラットフォーム「Open Data Platform in Osaka」（ODPO）を活用して、社会課題を解決するためのプロトタイプ開発やビジネス創出をめざす共創プログラムに参画

泉北ニュータウン地域をフィールドに、
早期に実証から実装につながる新たなサービス創出をめざす



11月20日に開催された「OSAKAイノベーションデータラボ」優秀者ピッチイベントの様子

■ 最終審査会（9月30日実施）で選定された優秀企業(50音順)

	企業/団体名	テーマ	企画名称
	サグリ株式会社	まちづくり、土地利用、脱炭素、地域経済活性化	衛星データ×GISによる持続可能な土地活用基盤の開発
	スタンシステム株式会社	農業	農業DXを実現する農業支援SaaSの展開
	株式会社竹中工務店	防災	地域防災エージェントアプリ「たのんまっせ防災くん」（仮称）

■ 中間審査会(9月16日,17日実施) でファイナリストとして選定された企業/団体(50音順)

	企業/団体名	テーマ	企画名称
	株式会社IP DREAM	観光	地域一体で育成する「多言語AIコンシェルジュ」プロジェクト【関西編】
	株式会社アドインテ	観光、防災、農業振興、まちづくり	防災機能を兼ね備えたエンターテインメント自動販売機（防災AII CO）
	株式会社AVAD	観光、防災、交通、教育	SPACEBLOCK × ODPO 学生データリ빙ラボ
	株式会社TRAILBLAZER	観光、防災、ヘルスケア	その日の気分が、道になる。ジョギングアプリ「KIMAMA RUN（きままラン）」
	株式会社まちのわ九州電力株式会社	観光	持続可能な観光と暮らし推進事業

住民ニーズの深耕

- ・運営委員会にて、泉北ニュータウン地域で重点的に活動する法人や団体などと情報交換を行い、住民ニーズを深耕する。
- ・実証における利用者インタビューや、イベント等で収集したアンケートデータを改めて整理・分析し、知見の蓄積を推進。
- ・得られた情報や分析結果については、可能な範囲で会員にフィードバックし、今後の取組や共創活動の高度化に活かす。



SNS等を活用した取組の再検討

- ・2023年4月にX（@senbokuSC）を開設し、情報発信の基盤を整備。
- ・運営委員会メンバーの交代もあり、更新が停滞。持続可能で効果的な発信手法を検討。
 - ホームページあるいはnote等を活用した情報発信への切替を検討
 - Xについては、更新情報の共有を中心とした補完的な役割として活用する。



南区ふれあいまつりへの出展

南区最大のイベント「南区ふれあいまつり」
「SENBOKUスマートシティコンソーシアムブース」を
出展泉北ニュータウン地域におけるコンソーシアム
の取組や会員のソリューション体験など、住民の皆
様に、スマートシティの取組をより身近に感じてい
たただける機会を創出

- 実施日：11月8日（日）開催予定
- 実施場所：西原公園グラウンド、南区役所



ブース出展にご協力いただける会員様を募集！

ブースを出展して、イベントを盛り上げていただける会員
様を募集します！

ブース出展へのご協力依頼（6月頃予定）

スマホ講座の実施

スマホ講座の実施

地域住民のデジタルディバイドの解消を図る

（年5回程度 開催予定）



スマホマイスターによる
市民のためのスマホ講座



企業・自治体向けセミナー等での取組発信

東京、大阪市内などで開催される、企業及び自治体向けセミナー等で積極的にコンソーシアムの取組を広く発信することで、全国での横展開の機会創出やコンソーシアムのプレゼンス向上等を図る

■参考：2025年度実施



“全国ニュータウン” 自治体ピッチ & マッチング
@QUINTBRIDGE (クイントブリッジ)

■参考：2024年度実施



自治体・企業向けセミナー
@赤坂ブラスタ



企業ピッチイベント
@なんばスカイオ

**5. 審議事項 第3号議案 /
2026年度 スマートシティ実装化支援事業の対象事業**

第2号議案

泉北ニュータウン地域の スマートシティ推進に向けた公民連携

- ・ 会員データベースの構築
- ・ 共創の場の提供
- ・ OSAKAイノベーションデータラボ2026（仮称）

コンソーシアムや堺市の取組等にか かる情報発信

- ・ コンソーシアム活動の住民への発信
- ・ 会員企業等と協働したイベントの実施
- ・ 各種セミナー等での取組発信

第3号議案

テーマ別の事業推進

- ・ スマートシティ実装化支援事業

国土交通省都市局「スマートシティ実装化支援事業」

先進的技術や官民データを活用することにより、都市の課題を解決し新たな価値を創出するため、国土交通省都市局が令和元年度から各地区のスマートシティに関する取組を支援する事業。令和8年度は全国9地域を選定。

【提案事業の概要】

泉北ニュータウン地域の地域資源を可視化し、企業・大学・市民等の多様な主体が情報にアクセスできる環境を整備。合わせて、共創空間との連携・交流を通じて、地域課題の解決につながる新たなサービス・機能の創出を促進。

「堺アバタープロジェクト[※]」で得られた知見を活用し、高齢者の社会参加や行政DXの可能性を検証。さらに、これまでの実証で把握した移動ニーズを踏まえ、「モビリティハブ」のモデルを検討。

これらの取組を通じて、データ利活用と共創の仕組みを強化し、住民のウェルビーイング向上につながるスマートシティサービスが持続的に生まれるイノベーション創発エリアの実現をめざす。

※内閣府「ムーンショット型研究開発」の一環で、高齢者の生きがいややりがい創出等を目的に、堺市全域をフィールドに市民がアバターを遠隔操作して地域活動や遠隔地での仕事等を行うことができる仕組みの構築に向けて堺市と大阪大学大学院基礎工学研究科石黒研究室が共同実施するプロジェクト。

2026年度のポイント

ポイント①

泉北ニュータウン地域の地域資源を可視化して、地域資源の活用ニーズと活用アイデアを掛け合わせ、新たなビジネスモデルを創出する仕組みを構築

ポイント②

泉北ニュータウン地域をフィールドに実施したスマートシティサービス実証事業「堺アバタープロジェクト」と「モビリティハブ」の実装化を支援

ポイント③

新たな価値創造に向けて、会員の皆様からの事業提案を募集し、国等との協議のうえ、地域課題と結びついた実証と効果検証を実施し、早期の実装へつなげる

→ スマートシティ実装計画を参照

SENBOKUスマートシティコンソーシアム スマートシティ実装計画（抜粋）

1. スマートシティ実装の定義・目標

都道府県名	大阪府	市町村名	堺市	コンソ名	SENBOKUスマートシティ コンソーシアム	地区名	大阪府堺市南区 (泉北ニュータウン地域)	面積	開発面積(堺市) ha 約1,511
計画期間	令和 8 年度 ~ 令和 10 年度	交付期間	令和 8 年度 ~ 令和 10 年度						

事業実施体制	【会員種別】 アドバイザー会員・コンソーシアムの目的に賛同し、運営委員会より任命され、各種専門的知見等から本コンソーシアムの求めに応じ運営にかかるアドバイスを行う企業・団体・地方公共団体等 サポート会員・コンソーシアムの目的に賛同し、いずれかのワーキングに参画し、泉北ニュータウンでの事業を提案、推進いただく企業・団体・地方公共団体等 パートナー会員・コンソーシアムの目的に賛同し、本コンソーシアムの要請に応じて適宜支援を行う企業・団体・地方公共団体等
申請代表者:堺市長 永藤 英機 地方公共団体:堺市 民間代表者:NTT西日本㈱、大阪ガス㈱、南海電気鉄道㈱ 構成員:会員数168(内訳:アドバイザー会員15、サポート会員55、パートナー会員98)	

当地区における課題とスマートシティ実装による目標
人口減少・高齢化が進行し、今後、都市の生活を支える機能(医療・商業・福祉や公共交通等に関わる生活サービス)の低下や社会保障費の増加が懸念される。こうした課題に対応するため、令和4年6月に「SENBOKUスマートシティコンソーシアム」(以下「コンソーシアム」)を立ち上げ、地域課題の解決に取り組んでいるが、実装化に至らず、会員企業等の活動が停滞している。 そこでデータを活用して地域資源等をダッシュボードで見える化し、多様な主体が必要な情報に容易にアクセスできる環境整備を行い、大学等の共創空間や産業集積拠点と連携しながら交流と共創を図る機会を創出することで、地域課題の解決につながるスマートシティサービスが生まれ、住民のウェルビーイング向上が継続的に実現されるイノベーション創発エリアを形成する。

スマートシティ実装の定義				
実装する都市サービスの内容	実装の定義	取得データとデータ連携基盤との接続について	実装予定年度	
イノベーション創発エリア形成	本事業における実装とは、(1)BI基盤を活用したダッシュボードのオープン化(2)共同利用型デジタルマップ等が泉北ニュータウン地域で活用されている状態(3)(1)、共同利用型データカタログサイトや共創の取組により、コンソーシアム発の実装事業が創出されている状態。	取得データ・オープンデータ、大阪府広域データ連携基盤「ORDEN」(以下「ORDEN」)のデータカタログサイトに掲載されているデータ・実証データ等ORDENとの接続・接続有(2)(3)	令和8年度以降	
【新たな価値創造】 健康維持・予防支援	アバターが複数施設に設置・運用され、行政または民間が持続可能なサービスとして実装している状態。	取得データ・対話ログの収集・分析、手続マニュアル等のデータを蓄積ORDENとの接続・接続を検討	令和9年度以降	
【新たな価値創造】 交通移動支援サービス	地域・事業者が主体となるモビリティハブが設置・運用され、住民の外出機会の増加や外出意欲が向上している状態。	取得データ・実証事業で取得したODやアンケート結果等ORDENとの接続・接続を検討	令和9年度以降	
【新たな価値創造】 コンソーシアムが取り組むテーマ「交通移動支援サービス」「健康維持・予防支援」「デジタル連携／安全・安心」に関する新たなスマートシティサービス	泉北ニュータウン地域を含むエリアにおいて、実証での検証や製品・サービスの開発・提供内容(料金、利用方法、ビジネスモデルキャンパス等)の決定が完了しており、サービスの提供終了期間が定められておらず、住民が利用可能な状態にあるもの(堺市が行政サービスとして提供又は補助金等を支出してサービスを支援したものを含む)。		令和9年度以降	

SENBOKUスマートシティコンソーシアム スマートシティ実装計画（抜粋）

1. スマートシティ実装の定義・目標

都道府県名	大阪府	市町村名	堺市	コンソ名	SENBOKUスマートシティ コンソーシアム	地区名	大阪府堺市南区 (泉北ニュータウン地域)	面積	開発面積(堺市) 約1,511 ha
計画期間	令和 8 年度 ~ 令和 10 年度	交付期間	令和 8 年度 ~ 令和 10 年度						

スマートシティ実装を定量化する指標							
指 標	単 位	内 容	実装する都市サービスと指標の関連性 ※実装する各都市サービスは一つ以上の指標と関連付けること	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
【健康維持・予防支援】							
利用者満足度	%	利用者の満足度に関するアンケート調査を実施	区役所等の公共施設やWEBに設置したアバターによる一次対応の有効性や利用者受容性を検証するため、一次対応完了率を含む利用者満足度を関連付ける。	-	-	80%以上	令和10年度
アバター設置数	箇所	公共施設等を中心にアバターの設置を想定	公共施設等での設置数は普及・実装度を測る指標として活用する。	-	-	7か所	令和10年度
【交通移動支援サービス】							
地域事業者の参画数 (モビリティハブの設置数)	実数	交通移動支援サービスに参画する地域事業者の数	移動ニーズ等を踏まえた運行計画と地域事業者との共助モデルの妥当性を検証する。	-	-	2者以上	令和10年度
交通移動支援サービスの利用ID数	ID数	アプリ予約した利用者ID数	移動ニーズ等を踏まえた運行計画の妥当性と、地域事業者との共助モデルの実現可能性を検証する。	利用者ID 632	令和6年度	632以上	令和10年度
モビリティハブを利用することで、外出機会が増加した又は外出意欲が向上したと答えた方の割合	%	モビリティハブが多世代が集まりコミュニティが生まれる拠点となり、新しいライフスタイル(外出促進、移動利便向上等)として定着する可能性を検証	モビリティハブの効果としての外出意欲の向上は住民のウェルビーイング改善と直結する成果指標となる。	-	-	50%以上	令和10年度
【新たな価値の創造】							
コンソーシアム発の実装事業数	件数	泉北ニュータウン地域を含むエリアにおいて、実証での検証や製品やサービスの開発・提供内容(料金、利用方法、ビジネスモデルキャンパス等)の決定が完了しており、サービスの提供終了期間が定められておらず、住民が利用可能な状態にあるもの(堺市が行政サービスとして提供又は補助金等を支出してサービスを支援したものを含む)。	本事業を通じて創出される新しいスマートシティサービスの実装状況を定量的に把握するため、実装事業数を関連付ける。	0	令和7年度	5件	令和12年度
【新たな価値の創造】 南区住民のスマートシティサービスの 実装・実証利用者数	%	コンソーシアム発の実装事業の利用者、コンソーシアム発の実証事業の利用者及び参加者の延べ人数を、2030年12月末時点の南区15歳以上人口で除した数	住民の暮らしの質の向上を測る主要指標として用いる。	10.90%	令和6年度	30%以上	令和12年度

SENBOKUスマートシティコンソーシアム スマートシティ実装計画（抜粋）

令和8年度コンソ負担
分は、事業主体が負担

2. スマートシティ実装に向けた資金計画

スマートシティ実装化支援事業により実施する事業								
事業名	事業概要	実装する 都市サービスの内容	事業主体	事業期間		交付対象 事業費	交付対象	
				開始年度	終了年度		うち国費分	うちコンソ負担分
イノベーション創発エリア形成	データインフラの構築と共創の取組	BI基盤を活用したダッシュボード 大学等が運営する共創拠点	堺市・大阪府・(株)AddWall・ (株)NTTデータ関西・会員	令和8	令和10	110,000	55,000	55,000
新たな価値創造	コンソーシアムが取り組むテーマ「交通移動支援 サービス」「健康維持・予防支援」「デジタル連携 ／安全・安心」のうち、泉北ニュータウン地域を フィールドに会員が企画・実施した新たなビジネス モデル実証事業で、早期に実装化をめざす事 業	堺アバタープロジェクトとモビリティハブ	堺市・AVITA(株)・ネクスト・ モビリティ(株)	令和8	令和10	94,000	47,000	47,000
						0		
						0		
計						204,000	102,000	102,000

※イノベーション創発エリアから早期に実証から実装につながる新たなスマートシティサービスが創発された場合は、「新たな価値創造」として位置づける。

3. スマートシティ実装に向けた資金計画（年次計画）

スマートシティ実装化支援事業により実施する事業											
事業名	事業主体	事業期間		事業に要する経費(合計)		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
		開始年度	終了年度	国庫補助金	その他	国庫補助金	その他	国庫補助金	その他	国庫補助金	その他
イノベーション創発エリア形成	堺市・大阪府・(株)AddWall・ (株)NTTデータ関西・会員	令和8	令和10	55,000	55,000	20,000	20,000	14,500	14,500	20,500	20,500
新たな価値創造	堺市・AVITA(株)・ネクスト・モビリティ(株)	令和8	令和10	47,000	47,000	17,000	17,000	13,000	13,000	17,000	17,000
		令和9	令和10	0	0						
		令和8	令和10	0	0						
		令和8	令和10	0	0						
計				102,000	102,000	37,000	37,000	27,500	27,500	37,500	37,500

※イノベーション創発エリアから早期に実証から実装につながる新たなスマートシティサービスが創発された場合は、「新たな価値創造」として位置づける。

SENBOKUスマートシティコンソーシアム スマートシティ実装計画（抜粋）

4-1. 事業別概要

スマートシティ実装化支援事業により実施する事業	
事業名：泉北ニュータウン地域におけるイノベーション創発エリアの形成	
①事業概要：泉北ニュータウン地域の地域資源等を可視化し、大学・企業・住民・学生・金融機関・医療機関等の多様な主体が必要な情報に容易にアクセスできる環境整備を行い、大学等の共創空間や産業集積拠点と連携しながら交流と共創を図る機会を創出することで、地域課題の解決につながる新たなスマートシティサービスが創出され、住民のウェルビーイング向上が継続的に実現されるイノベーション創発エリアを形成する。 実証事業にて検証する内容：泉北ニュータウン地域の地域資源等を可視化し、会員間の交流と共創を図る機会を創出することで、地域課題の解決につながる新たなスマートシティサービスが創出できるかを検証。新たな価値創造として、堺アバタープロジェクトで得た知見を活用し、高齢者の社会参加の促進や行政DXの可能性を検証。あわせて、実証で得られた移動ニーズ等を踏まえ、地域主体で移動を支える「モビリティハブ」の設置・運営モデルを検討し、外出機会の創出や地域コミュニティの活性化を図る。 実装する都市サービスの内容：泉北ニュータウン地域の地域課題の解決につながる新たなスマートシティサービス 実装の定義：泉北ニュータウン地域を含むエリアにおいて、実証での検証や製品・サービスの開発・提供内容（料金、利用方法、ビジネスモデルキャンパス等）の決定が完了しており、サービスの提供終了期間が定められておらず、住民が利用可能な状態にあるもの（堺市が行政サービスとして提供又は補助金等を支出してサービスを支援したものを含む）。 実装により達成すべき指標：①コンソーシアム発の実装事業数 5件 ②実装事業利用者・実証参加者 南区民の30%※ ※コンソーシアム発の実装事業の利用者、コンソーシアム発の実証事業の利用者及び参加者の延べ人数を、2030年12月末時点の南区15歳以上人口で除した数。	
②事業主体：以下それぞれについて、コンソーシアム構成員を明記すること。	③総事業費及び費用負担
実証事業主体：堺市及びコンソーシアム会員	実証事業：総事業費74,000千円（令和8年度）
実装主体：堺市、大阪府、会員企業	堺市、大阪府、（株）AddWall、AVITA（株）、（株）NTTデータ関西、
実装後の運用主体：堺市・大阪府・会員企業	ネクストモビリティ（株）他
実装後の維持管理主体：堺市・大阪府・会員企業	

SENBOKUスマートシティコンソーシアム スマートシティ実装計画（抜粋）

4-1. 事業別概要

スマートシティ実装化支援事業により実施する事業
④実証事業から実装までのスケジュール 【イノベーション創発エリア形成】 データインフラの構築では、令和8年度はデータ収集とBI基盤を活用したダッシュボードの整備と会員へのオープン化、令和9年度はダッシュボードの改善と外部へ公開、10年度以降はコンソーシアム会員が継続利用できる形で本格運用をめざす。共創の取組では、令和8年度は可視化データを使い交流・共創イベントで課題共有とアイデア創出、9年度は実装化に向けた実証事業への支援を検討、10年度以降は新たなスマートシティサービスの実装化と持続的なサービスとして定着をめざす。 【新たな価値創造】 SENBOKUスマートシティ推進ビジョン[令和7年9月策定]（以下、推進ビジョン）で掲げるコンソーシアムが取り組むテーマ「交通移動支援サービス」「健康維持・予防支援」「デジタル連携／安全・安心」のうち、泉北ニュータウン地域をフィールドに会員が企画・実施した新たなスマートシティサービス実証事業「堺アバタープロジェクト」と「モビリティハブ」の実装化をめざす。「堺アバタープロジェクト」では、令和8年度は区役所等の公共施設にアバター窓口を設置して一次対応の有効性を検証、9年度は商業施設等へ展開し運用コストや利用者満足度を踏まえビジネスモデルを検証、10年度以降は持続可能な本格導入をめざす。 「モビリティハブ」では、令和8年度は移動ニーズ等の分析と住民・事業者等へのヒアリングにより地域主体の運行計画を作成し事業者確保を検討、9年度は意見・費用を踏まえ計画のもと実証運行を開始して効果検証を進め、10年度以降は地域主導の持続的な拠点としての定着をめざす。また、新たな価値創造に向けて、<u>令和8年度は会員による事業提案や協議を行い、9年度に地域課題と結びついた実証と効果検証を実施して、10年度以降の実装へつなげる。申請時点で想定されるテーマは、デジタル環境を活用した高齢者のウェルビーイング向上や地域コミュニティのマネジメントや仕掛けによる賑わい創出があげられる。</u> なお、推進ビジョンでは、2030年に実現したい姿を数値化したKGI・KPIを設定し、活動成果の評価や進捗管理を通じて目標達成をめざす。

令和9年度以降

- ・令和8年度の実証事業の支援を継続
- ・地域資源の可視化と多様な主体の交流・共創から生まれた地域課題の解決につながる新たなスマートシティサービス実証の支援を予定

新たなスマートシティサービスの支援は、事前に堺市と協議のうえ、運営委員会の議決を得て、SENBOKUスマートシティ実装計画へ記載し、総会の審議により決定します。

SENBOKUスマートシティ実装計画（抜粋）

3. スマートシティ実装に向けた資金計画（年次計画）

(事業費:千円)

スマートシティ実装化支援事業により実施する事業											
事業名	事業主体	事業期間		事業に要する経費(合計)		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
		開始年度	終了年度	国庫補助金	その他	国庫補助金	その他	国庫補助金	その他	国庫補助金	その他
イノベーション創発エリア形成	堺市・大阪府・会員企業	令和8	令和10	55,000	55,000	20,000	20,000	14,500	14,500	20,500	20,500
新たな価値創造	堺市・AVITA(株)・ネクスト・モビリティ(株)	令和8	令和10	47,000	47,000	17,000	17,000	13,000	13,000	17,000	17,000
新たな価値創造	●●●●●●●●●●	令和9	令和10	●●●●●●	0			●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●
		令和8	令和10	0	0						
		令和8	令和10	0	0						
計				102,000	102,000	37,000	37,000	27,500	27,500	37,500	37,500

※イノベーション創発エリアから早期に実証から実装につながる新たなスマートシティサービスが創発された場合は、「新たな価値創造」として位置づける。

4. 審議事項 第2号議案

2026年度 事業計画

- ・泉北ニュータウン地域のスマートシティ推進に向けた公民連携
- ・コンソーシアムや堺市の取組等にかかる情報発信

5. 審議事項 第3号議案

2026年度 事業計画

- ・スマートシティ実装化支援事業の対象事業

会員様へのご案内 | 企業版ふるさと納税へのご支援について

堺市 企業版ふるさと納税

皆さまの力を、地域の力に
～スマートシティ推進へのご支援をお願いします～

制度詳細は[こちら（リンク）](#)から



『SENBOKUスマートシティ構想推進事業』へのご寄附

2025年度

1件

2024年度

巖本商事株式会社様
株式会社サンク様

IWAMOTO
CORPORATION



感謝状贈呈式の様子

2023年度

大和証券株式会社様
株式会社パイオニア・コーポレーション様

大和証券
Daiwa Securities

PIONEER
CORPORATION

An aerial photograph of a city, likely Sendai, Japan, with mountains in the background. A large green banner is overlaid in the center, containing white text. Below the banner, several multi-story apartment buildings are visible, along with a parking lot and some trees.

SENBOKUスマートシティコンソーシアム 2025年度 年次総会